

(評価)対象年度	令和 6 年度
編 成 区 分	当初
記 入 日	R5.9.11

振興計画事業シート
事務事業評価【事前】シート

担当課	建 設 課
課長名	畑 下 幸 治
担当者	太 田 博 志

対象事業名(事業番号)	つつじヶ丘団地建設事業	(628)
-------------	-------------	-------

会計の選択	一般会計	ハード・ソフト・維持等の選択※2	ハード
新規・継続事業の選択	新規	政策評価の選択	評価対象(新規)
単独・補助・県営事業の選択※1	補助	総合戦略の選択※3	まち(重点③)
第2次総合計画の位置付け (体系表を確認し選択して下さい)	基本姿勢	1.	安心で魅力ある「定住のしま」
	分 野	1-1.	安心して暮らし続けられるまちづくり
	政 策	1-1-2.	人と自然に優しく質の高い住宅・住環境づくり
	基本施策	1-1-2-②	住民のニーズに対応した公営住宅の充実

事業期間(選択)	継続事業				継続事業の場合		R6	年度	～	R7	年度
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	計			
事業費(千円)	2,821	81,000									83,821
国 費	940	27,000									27,940
県 費											
起 債	1,800	54,000									55,800
そ の 他											
一般財源	81										81
補助金等名※4	社会資本整備総合交付金					補助率	1/3				

事業の目的 (誰を対象に、どの様なやり方で、どの様な効果をえようとしているのか)	<p>特定公共賃貸住宅とは、特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律に基づき、中堅所得者等に居住の用に供する居住環境が良好な賃貸住宅のことであり、現在、平成5年度に建設された桜ヶ丘団地C棟の3戸のみを供用している。現在は、共働世帯が増えており、公営住宅入居のための収入基準を上回る世帯が増加傾向にあるため、中堅所得者等が入居可能な特定公共賃貸住宅の整備を行い、居住の安定を図る。</p>
事業の概要※5	<p>◆全体事業計画又は事務フロー</p> <p>◆ 特定公共賃貸住宅建設 2棟2戸(戸建て)</p> <p>◆当年度事業計画</p> <p>12節 委託料 2,821千円 特定公共賃貸住宅実施設計業務委託</p>
その他 特記事項	

事業の必要性 (現状における問題点、その要因、今後の課題)	特定公共賃貸住宅は、平成5年度に建設された桜ヶ丘団地C棟の3戸のみを供用している。現在は、共働き世帯が増えており、公営住宅入居のための収入基準を上回る世帯が増加傾向にあるが、民間賃貸住宅が不足した状態であるため、中堅所得者等が入居可能な特定公共賃貸住宅の整備を行い、居住の安定を図る。旧県共同住宅を解体し、その跡地に特定公共賃貸住宅を建設する。
----------------------------------	--

成果 (活動) 指標	指標 (単位)	団地入居個数 (戸)				
	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度以降
	目標値			2	2	2
	成果指標及び目標値の説明	令和8年度から特定公共住宅に2戸入居できるように、団地を建設する。				

2次評価	事業の方向性	● 採択	● 所管案のとおり	事業のやり方改善	事業規模拡大	
			事業規模縮小	事業統廃合	その他	
		不採択	企画不十分			
	一部不採択	企画不十分				
	評価理由	町内で不足している賃貸住宅で、ニーズが多い共働き世帯が入居可能となる特定公共賃貸住宅を整備することで、課題解決が見込めるため、事業の実施は適当です。				

3次評価	住民等の意見	
	町の対応	